## 第8回全国書写書道伝統文化大会 令和元年度全国学生書き初め展覧会

## 【文部科学大臣賞】

千葉県・聖徳大学附属女子高等学校3年 平田 早穂

## これからも書の専門的学び続けます

私は清らかに流れるような波磔と緊密な点画構成に惹かれ、後漢時代の名品 である曹全碑の臨書を続けています。

多字数の表現では、文字の横の配置を揃えても、一字一字の重心が異なると不揃いに見えてしまうことに苦労しましたが、今回の臨書では線質の基本となる逆入蔵鋒や流麗な波勢と柔らかで繊細な波磔の表現の精度をあげたり、全体構想としては遅速緩急を加えながらそれぞれの文字の主画強調をより誇張したりなど、私自身の曹全碑の見方や臨書の考え方に留意し取り組んでまいりました。

私は高校卒業後も書の専門的な学びを継続して参ります。

今回、名誉ある賞を受賞し、大きな励みとなりました。

今回の受賞を支えとし、より感性を磨き、書に向かいあう時間をこれまで以上に大切にし、一生懸命取り組んでいこうと決意をしています。

ありがとうございました。